

令和7年9月1日

保護者の皆様

豊川市立金屋中学校
校長 田中 基明

第1回 「『生き生き笑顔の金中生』を目指すアンケート」結果のお知らせ

日頃から本校の教育活動に対しましてご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、7月に実施いたしました『生き生き笑顔の金中生』を目指すアンケートの結果がまとまりましたので、ここにお知らせいたします。本校としましては、この結果を真摯に受け止め、今後の教育活動に生かしていきたいと考えております。ご協力ありがとうございました。

7月に行ったアンケート調査で重点目標として掲げた項目についての検証と、今後の課題については、以下に示すとおりです。「%」の数値は、各設問に対してプラスの考え「そう思う・ややそう思う」を合わせたものになっています。全般的により傾向がみられるものの、どの項目についても一部に課題がみられました。

《1学期の重点目標》

※数値は第1回(7月)のものです。比較対象として昨年度第2回(12月)を用いています。小数点以下は四捨五入しています。

◎設問⑫「自分のことを「なかなかいい」と思うことができますか。」

1年生 79%	2年生 67% (3Pダウン↓)
3年生 66% (1Pダウン↓)	全校 71% (±0P)

全校で71% (±0P) という結果となりました。学年別に見ると、1年生が最もポイントが高く、学年が上がるにつれてポイントが減少していることがわかります。学年が上がるにつれて、ポイントが上昇していくように、学校生活を通して、生徒の一人一人のよさを認め、自己肯定感をより高めていきたいと思います。

◎設問⑬「悩んだり、困ったりしたことがあると、先生たちに相談することができますか。」

1年生 70%	2年生 61% (6Pアップ↑)
3年生 69% (3Pアップ↑)	全校 67% (4Pアップ↑)

全校で67% (4Pアップ↑) と、前回のポイントを上回りました。2年生のポイントが、他の学年と比べると大きく下回っていますが、上昇ポイントでは6Pアップと他の学年より大きく上回っています。しかし、どの学年においても決して高いポイントではありません。今後も、学校生活や教育相談等を通して、生徒がより相談しやすい環境を築いていきたいと思います。

《2学期以降の重点目標》

以下の2点について、引き続き、2学期以降の重点目標に設定し、改善を図るための取り組みを進めていきます。

・設問⑫「自分のことを「なかなかいい」と思うことができますか。」

＜取組＞ 授業や学校行事等の教育活動を通して、生徒の善行や努力を積極的に認めていく。

・設問⑬「悩んだり、困ったりしたことがあると、先生たちに気軽に相談することができますか。」

＜取組＞ 教師と生徒の信頼関係を深めていき、悩んだり困ったりしたときに相談できる関係を築いていく。

なお、アンケート全体の結果については、本校ホームページに掲載してあります。そちらもご参照ください。